



元気に「大玉ころがし」の競技に参加するお年寄り

秋の恒例第4回洞爺湖町高齢者運動会（主催同実行委員会）が、10月18日あぶた体育館で開かれ、65歳以上の男女160人が参加しました。

楽木忠委員

長が「元気にけがなどせず、がんばりましょう」と挨拶し、競技が開始されました。

競技は、4グループに分かれ、「大玉ころがし」「一発命中」などの種目で競い合い、年齢を忘れて大いに盛り上がりました。

スポーツの秋を満喫 元気に高齢者運動会開く

親子で料理作りに挑戦 食育への関心を高める

地場産品の料理を作り、食育への関心を高めてもらおうと10月23日「親子料理教室」がとうや小学校で開かれ、21人の親子が参加して、とうやたっぷりクッキーとポテトピザ作りに挑戦しました。

同校は、町の食育推進事業実践校で、今回の教室も文科省の委託事業として行われました。

料理愛好家の菊池道代さん（曙）の指導を受け、参加者ら



親子共同で料理作りに取り組む料理教室

は、家庭では余り味合うことのない親子での共同作業を楽しんでいました。

縄文絵画展表彰式 最優秀賞にとうや小 久保田くん

役場ロビーで展示されていた「縄文の世界を描こう～縄文絵画展」（教育委員会主催）の表彰式が10月15日開かれ、土器や土偶などを描いた22点の応募の中から、とうや小6年の久保田優大くんが最優秀賞に輝きました。

表彰式では、網嶋教育長が「これを機会に縄文人について勉強して、友達にも教えてあげてください」と挨拶し、受賞者一人ひとりに賞状と記念品を贈りました。

その他の受賞者は次のとおり。（敬称略）

優秀賞 田村好（温泉小4年）、滝頭湖雪（とうや小5年）

佳作 毛利真斗（同6年）
前田裕也（同）



表彰を受けた児童たち

ボランティアサークルななかまどの会（坂井千枝会長）が、「結成5周年ななかまどナイト」を、10月29日洞爺湖文化センターで開き、約150人が参加して社交ダンスや抽選会で盛り上げました。

最初にアーサーマレー高田ダンスセンター（伊達市）の皆さんによるデモンストレーションが行われ、引き続き参加者が音楽に合わせてダンスの花を咲かせました。

会に先立ってボランティア振興基金とななかまど文庫に対する寄付が行われ、坂井会長から来賓として出席した菅



ダンスで盛り上がるななかまどナイト

原社会福祉協議会会長と網嶋教育長にそれぞれ2万円の目録が手渡されました。

ボランティアサークルななかまどの会 社交ダンス大会で盛り上げる



まちのわだい